



## 医療法人社団パリアン 2014 年度の目標

### 今年度の標語：Compassion(深い思いやり)

パリアンにとって 2014 年度は、新たに備えられた器 (KH ハウスなど) をフルに活用し、これまでの在宅ホスピスケアをさらに充実するとともに、新たに開始する小児科外来診療を軌道に乗せる年である。

パリアンの 2014 年度の目標は、在宅診療と外来診療の二つの柱をもって、地域医療の充実、発展に寄与することである。組織としてパリアンをつなぎとめるモットーが **Compassion** であり、以下の二つの具体的な年度目標を設定する。

#### 1. 在宅診療部門の充実

- 1) 患者視点にたった在宅医療を提供するため、組織全体また各部門で提供するサービスを見直し、改善する
- 2) 効率を考慮した業務遂行を目標にし、必要な改善を行う
- 3) **Transdisciplinary** チームアプローチが可能となるようなルール作りを行ない、職種間の連携を強化する

#### 2. 外来診療部門の充実

- 1) 2014 年秋の小児科外来開設に向け、組織全体の力を結集する
- 2) 在宅、外来部門の独立性を尊重しつつ、法人としての一体化を保持した組織運営を行う

2014年4月1日

医療法人社団パリアン理事長 川越厚

## パリアン年度始めの会(2014)開催される

パリアンの年度始めの会(2014)が4月1日、墨田区立川2-1-9 KHハウスで行われた。

年度始めの会は、川越厚理事長の挨拶に続いて、川越博美看護部長が新入職員の成澤さん、和田さん、大八木さん、江口さんの4名を紹介し、新人各々が挨拶し、職員全員で集合写真を撮って(左の写真)無事終了した。



新社屋で集合写真

理事長挨拶は、これまでの在宅

診療の充実と新たに開始する小児科外来診療の2本柱をもって、地域医療の充実、発展に寄与することを今年度の目標に掲げ、スタッフ同士をつなぐモットーが Compassion(深い思いやり)であるとして、全職員に強く提言され、2014年度目標が読み上げられた。全職員は、2本柱の充実達成に向けて“深い思いやりをもって、力を合わせよう!”という意気込みが感じられた。



全職員を前で新年度の抱負を語る  
川越理事長

## デイホスピスで「お茶会(ティーセラピー)」を行う

毎週金曜日に患者さんとその家族をお呼びして、昼食を囲んで昼の一時を楽しんでいただこうと開催しているのがデイ・ホスピスである。いつもは食後のデザートに野本パティシエールのケーキが定番であったが、3月14日のデイ・ホスピスはティーセラピーとしての「お茶会」が行われ、好評を博した。

部屋の壁面に掛軸を下げ、机にひな人形と茶道具一式を置き、さながら茶室の床の間の雰囲気を出していた。

芝田宗匠が点てたお抹茶を参加者12人全員がいただき、お茶うけには野本パティシエールの手作りの和菓子が配られた。短い時間であったが、侘び寂びの世界が垣間見られ、心安らぐ一時を過ごした。要望があれば今後も計画したいとボランティアコーディネーターが語っていた。



お茶を点てている芝田宗匠(後ろの左から3人目)といただいている参加者

## ボランティア活動に役立てる「お菓子作り講習会」開催



お菓子作り講習会の模様

パリアン通信3月号でお知らせした“ボランティア活動に役立てる”「お菓子作り講習会」が3月27日、KHハウス1階研修室の調理場で野本さんの指導で4名が参加して行われた。

丸型の入れ物に桃の缶詰を薄く切って牡丹の花のようにあしらった「桃のヨーグルト・ムースケーキ」を作った。薄く切った桃を型の外側から内側へ円状に並べるときに受講生が厚く切ったために、あわや足りなくなるところだったが何とか間に合い、ホッと胸をなで下ろす一幕もあった。

学んだケーキを患者さんのために作って、ボランティア活動に役立てる日が待ち望まれる。次回4月7日は、イチゴ大福だそう。多数の参加を期待する。



## 2013年度パリアンが行った発表などの活動（抜粋）

2013年度パリアンスタッフが行った発表などの活動を抜粋して紹介します。

### 原著（学会誌・学術論文）

廣岡佳代ほか 「在宅ホスピスケアにおける統合失調症を有する家族への支援」 癌と化学療法  
川越 厚 「在宅緩和ケアの推進と課題～地域緩和ケアにおける薬剤師の役割～」 社会薬学

### 原著（商業誌）

川越厚・川越博美 「地域における緩和ケア（在宅緩和ケア）」 保健の化学  
〔佐藤博子・焼野ノリ子・ 「最期の日々を生きるがん患者を支える がん看護  
渡邊美也子・飛延愛子 ～訪問看護の現場から～」  
川越博美・高橋寿美代 「緩和ケア訪問看護師の“実戦力”を育てる」 訪問看護と介護  
賢見卓也 「リビングニーズ特約利用からみたがんの諸制度の活用 緩和ケア  
川越博美 「訪問看護師ががん患者になって考えた 死にゆく人に寄り添い支えること」 コミュニティケア  
川越博美 「在宅緩和ケア 訪問看護の立場から～一度は訪問看護を経験しよう～」 がん看護

### 単行本

川越 厚 「がん性疼痛」＜今日の治療と看護 改訂第3版＞ 南江堂  
川越 厚 「がんの在宅ホスピスケア」 医学書院

### 学会発表

国内 第18回日本緩和医療学会学術大会  
第7回日本緩和医療薬学会年会  
第37回死の臨床研究会年次大会

海外 10th Asia Pacific Hospice Conference



### 研究

「看護師を対象とした在宅緩和ケアにおける実践能力習得のための教育プログラムの開発と教育に関する研究」 助成元「平成25年度厚生労働科学研究費補助金 地域医療基盤開発推進研究事業」

### 講演会

#### 講演者：川越 厚

第18回日本緩和医療学会学術大会で基調講演「いきいきと生き、幸せに逝くために」  
福島県立医科大学附属病院臨床腫瘍セミナー「末期がん患者の在宅ケアにおける病院と診療所との連携」  
第2回パリアン公開講演会「チームによる在宅ホスピスケアの実践～心に残る出会いと別れ～」  
第7回日本緩和医療薬学会年会「在宅緩和ケアと医の原点」  
日本在宅ホスピス協会全国大会「教育講演：在宅ホスピス協会が目指したもの」

#### 講演者：中島一光

第1回パリアン公開講演会「自分らし最期を迎えるために、あなたは延命治療を希望しますか？」  
横浜市戸塚区在宅療養連絡会「治療は？延命は？～あなたは人生の最期をどう迎えたいですか？～」

#### 講演者：賢見卓也

日本癌看護協会がん看護アドバンスセミナー「がん患者の在宅移行を可能にする連携・協働のためのスキルーがん患者の在宅移行を可能にするアセスメントの視点ー」

### 新聞・雑誌

7/13 読売新聞 こころ 健康のページ「支える」がんとくらしを考える会 保険、法律、専門家集め支援  
10/30 読売新聞 医療ルネサンス モルヒネ段階的増量 痛み消す  
11/30 集中・Medical Confidential 病院トップ訪問 法体系を先取りし「在宅ホスピス」の理想を追い求める

## 伝言板

## 平成26年度第1回ボランティアの集い、26日に開催



1. 平成26年度第1回ボランティアの集いは、前段で「笑いヨガ」を行うため、下記のとおり12時から行うこととなった。
2. 開催日時：4月26日(土)12時～13時、開催場所：KHハウス1階研修室

内容：(1) パリアンの26年度の目標の説明

(2) ボランティアの25年度活動報告及び26年度の活動計画の話合い

(3) 26年度ボランティア登録申請書の提出及びボランティア保険への加入（加入する方は500円の保険料を徴収）

【特別講話】国立保健医療科学院・成木弘子先生をお招きして「笑いヨガ」を行なう。

開催時間：10時30分～12時、開催場所：KHハウス1階研修室

内容：講話（笑い与健康について）、「笑いヨガの体験」、シェアタイム

その他：運動しやすい服装と軽く汗をかくので、水分補給のため水を持参してください。

<出席者は、4月22日までに、メール又はFAXにてボランティアコーディネーターにお申込みください>

メールアドレス：[volunteer@pallium.co.jp](mailto:volunteer@pallium.co.jp) FAX：03-5669-8310

## 【お知らせ】25年度活動費(交通費、実費)は4月末日までに受領してください

ボランティアの事務処理の簡素化により活動費(交通費、実費)の精算方法が変わり、ボランティア自身が申告ノートに記入する形になりました(パリアン通信2月号で告知済)。従いまして、25年度分の活動費の請求分につきましては4月末日までに受領してください。期日までに受領されなかった活動費はボランティア基金に返却します。

## ラジオ日経・4月の「日曜患者学校～川越厚のがんからの出発」

・川越厚先生出演 ラジオ日経「日曜患者学校～川越厚のがんからの出発」

毎月第2日曜日 21時～21時30分(今月は4月13日)

・放送の聴き方：短波放送・ラジオNIKKEI 第1：3.925MHz、6.055MHz、9.595MHz

放送終了後は、ラジオ日経のホームページ(<http://www.radionikkei.jp/inochi/>)で

いつでも聴くことができます。

## 4月のスタッフ勉強会等の開催予定日 (ボランティアも参加できます)

パリアン勉強会：4月18日(金)17～18時

デスカンファレンス：4月25日(金)17～18時



## 4月のボランティア活動予定

- ・ボランティアの集い：4月26日10時30分～「笑いヨガ」、その他
- ・訪問ボランティア：4月26日(土)午後1時～
- ・デイホスピスボランティア：4月4日、11日、18日、25日
- ・命日カードボランティア：4月17日(木)午前10時～
- ・手作りボランティア：4月22日(火)午後1時～3時
- ・事務ボランティア：4月26日(土)午後1時～



## 編集後記

今年の4月1日は天気と桜に恵まれた。私が最初に就職した入社一日目の天気と桜の開花状況は記憶にないが、新調した背広に慣れないネクタイを締め、皮靴を履いて、うれしさと不安が入り混じった気持ちで入社式に臨んだように思う◆そして今年、縁あってパリアンにお世話になることとなった。今年度は私と看護師さん2名と事務員さん1名の4名が新入職員である◆医療機関という特殊な職場に働く者として、患者さんの個人情報順守義務は、前職場での通信の秘密順守義務と同様厳守しなければならない◆今までとは勝手が違い、戸惑いを隠せないながらも、できるだけ早く職場に慣れて、パリアンスタッフの活躍ぶりをパリアン通信に伝えられたらと思う。(I.E)